



パストラル 7月 加古川 K A K O G A W A

令和元年 6月 25日
[編集・発行]
パストラル加古川
加古川市平岡町
新在家 1224 番 16
発行責任者：吉村 崇彦

技芸の上達を願う星祭「セタ」

セタという、すべ思ひ出すのは、おり姫星織女星と、ひい星(牽牛星)の伝説ですが、これは中国から伝わったもので、牽牛に恋した織姫が仕事の機織をやめてしまった為、天帝の怒りにふれて、罰として、天の川をはさんで引き離され、毎年7月7日の夕だけ会うことを許された、というものです。また日本では奈良時代の昔から、乙女が小屋にこもって神を迎えぬそぎをする吐い、棚機女たなばたひめを信仰する祭事があり、これらがみんな重なり合ってセタ祭りの形が出来上がったと言われています。

祖先に捧げる品物を持ち寄ったのが起源「お中元」

現在行われているお中元は、一年の上半期の区切りの意味で、7月上旬から一五日頃までの間、日頃お世話になっている人に、贈り物をします。お中元本来の行事は、祖先の魂祭りで、嫁いだり、分家した一族の者が親元に集まって来ました。この時、祖先の魂に捧げる物をそれぞれ持ち寄ったのが、お中元の贈答の起源だそうです。



◆7月 好しまのイベント情報◆

雅楽フェスティバルひめじく播磨国総社
播磨国総社(射楯兵主神社)において、7月6日(土)に「雅楽フェスティバルひめじ」が開催されます。午後4時30分～5時のあいだ、神社境内の案内(参加無料)があるようです。また、公演終了後には参加無料の雅楽体験が行われます。

手柄山温室植物園「ペゴニア展」

ペゴニアは熱帯から亜熱帯に1,000種以上の野生種が分布します。園芸品種は1万種を超えるといわれています。花はもちろん葉も観賞価値の高い多種多様なペゴニア約200点が展示されています。



難しいことは、単純に、楽しくとらえてみる 『あなたの生き方をプラスにかえる』考え方のコツ

「一寸先は闇」などといわれ、悲しいことに、自殺する人が増えています。また、社会保障などの手当ても、徐々に削られてきました。生きていきにくい世の中になって、みんな苦労をしています。だからこそ、人生をシンプルに、「楽しいもの」だと考えてみてはどうでしょうか。

難しいことは、単純に考えてみる、楽しくとらえてみる。発想をほんの少しプラスに変えることで、感じ方が変わるものだと思います。そういう「発想」を身につければ、この先、たとえ困難なことになっても、なんとか乗り越えていけるのではないのでしょうか。せっかくの人生なので、生きていく間は、イキイキと過ごしていきたいものです。ぜひ、今回紹介した「考え方のコツ」を参考にしてください、みなさんの生活がよりよいものになることを祈っています。

井上淳二さん…ライフプランコンサルタント
元リコー厚生年金基金常務理事

今月の頭の体操

今月も「なぞなぞ」です。

<問題>
奈良の大仏とアメリカの自由の女神、さきにたったのは、どっち？



<先月の問題>
いくらよんでも、返事をしないものってなに？

<答え>
「本」・・・いくら読んでも

喫茶 7月の銘菓

山口県の銘菓
あさひ製菓

『月でひろった卵』



耳よりの情報 脳梗塞の前触れ(一過性脳虚血)

○突然 手の指が数秒動かなくなった
○一瞬 手足の力が抜けた
○突然 ロレツが廻らなくなることもある
○一時的に 片方の目が見えなくなった
○すぐに 歩き出せなくなった
○一瞬 バランスを崩し、ふらついた
以上のような症状は、「一過性脳虚血」の症状で、これがあると一カ月以内に21%、一年以内に50%が脳梗塞になったという統計があるそうです。又、これから夏に向けて脱水も脳梗塞の要因の一つです。こまめに水分を補給(1日1.5リットル)しましょう。何かあったらケアセンターに相談もしくは専門医に受診して下さい。